

事故報告書

フルーツ・シャトーよいち

施設長	施設長補佐	援助課長	医務課長	相談員	係長	担当

フリガナ	●●●●	男 <input checked="" type="checkbox"/> 女 <input type="checkbox"/>	要介護 2	移動	<input type="checkbox"/> 独歩 <input type="checkbox"/> 歩行器 <input checked="" type="checkbox"/> 杖歩行 <input type="checkbox"/> 車椅子 <input type="checkbox"/> その他 ()					
本人氏名	●●●● 様	87 歳								
報告者	●●●●	発生(発見)日時		平成25年11月20日(水) 11:25 分頃						
場所	<input checked="" type="checkbox"/> 居室 <input type="checkbox"/> ホール <input type="checkbox"/> 浴室 <input type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> 拠点707 <input type="checkbox"/> 廊下 <input type="checkbox"/> 階段 <input type="checkbox"/> 屋外 <input type="checkbox"/> 送迎車内 <input type="checkbox"/> その他 ()									
状況	<input checked="" type="checkbox"/> 転倒 <input type="checkbox"/> 転落 <input type="checkbox"/> 誤食 <input type="checkbox"/> 誤嚥 <input type="checkbox"/> 誤薬 <input type="checkbox"/> トラブル <input type="checkbox"/> 単独外出 <input type="checkbox"/> 介護中 <input type="checkbox"/> 不明 <input type="checkbox"/> その他 ()									
	<p>居室よりガタガタと物音がした為方室すると、テレビを背にし長座位の状態にて転倒されている。本人は「部屋からそっちに行こうと思ったら足がもつれて転んでしまった」と話される。床には間食で飲んだ本人のコップが転がっていた。四点杖使用し片手にコップを持ち歩いて居室から出ようとしたが足がもつれたか、方向転換時にバランスを崩し転倒したと思われる。職員2名にて立ち上がり介助しベッドに腰掛けてもらう。</p> <p>20日 11:50 医務に転倒の状況・状態口頭にて報告する。 11:55 施設長へ転倒の状況・状態口頭にて報告する。 12:00 リスク委員会●●●●援助係長へ転倒の状況・状態口頭にて報告する。</p> <p>21日 15:50 施設長補佐へ昨日の転倒の件、受診後肋骨骨折していた事を口頭にて報告する。</p>									
症状	<input type="checkbox"/> 無傷 <input type="checkbox"/> 表皮剥離 <input checked="" type="checkbox"/> 擦過 <input type="checkbox"/> 切傷 <input type="checkbox"/> 内出血 <input type="checkbox"/> 火傷 <input checked="" type="checkbox"/> 腫れ <input checked="" type="checkbox"/> 変色 <input type="checkbox"/> 熱感 <input type="checkbox"/> その他 ()				部位	左背中わき腹				
身体観察すると背中左わき腹あたり、500円玉大の変色、傷、腫れあり、腫れ変色は見られないも、左太もも痛みがあるとの事。 21日整形外科受診、結果左肋骨骨折との診断を受ける。										
対応	<input checked="" type="checkbox"/> 様子観察 <input checked="" type="checkbox"/> 湿布 <input type="checkbox"/> 冷却 <input type="checkbox"/> 吐かせる <input type="checkbox"/> 吸引 <input type="checkbox"/> 止血 <input type="checkbox"/> 受診 <input type="checkbox"/> その他 ()									
	11:50医務に連絡する。医務にて湿布貼用									
バイタルサイン	体温	36.2℃	血圧	106 / 56 mmHg	脈拍	65 回/分	SP02	%	計測時間	11:45
要因・原因	<input type="checkbox"/> 見守り不足 <input type="checkbox"/> 知識・技術不足 <input type="checkbox"/> ルール不遵守 <input type="checkbox"/> 情報不足 <input type="checkbox"/> 環境・設備 <input type="checkbox"/> 設備・点検不足 <input type="checkbox"/> 人為的問題 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ()									
	居室から出ようとした際、居室にて間食を飲まれたコップを片手に持ち、四点杖を持ち居室から出ようとしたが方向変換した際足がもつれたと話されバランスを崩し転倒された。片手に本人持ちのコップを持っており歩く際掴まる所も無かった。両手がふさがっていた事も原因と思われる。									
事故防止対策	本人の体調により居室にて間食を召し上げることもあり、当日は居室にて飲み物を召しあがった。その後コップを下げようとコップを持ち居間の物机に向かう際に転倒した。両手が塞がった状態での歩行は本人にとって難しい為、居室で召し上がった後は介護職員がコップを回収しに行くこととする。 11月25日リスク委員会より ・杖の使用を見直し、歩行器の使用を本人に説明し使用していただく。・歩行器の使用を本人から了承を得られない場合は、家具の配置を変え掴まって歩ける環境作りをする。・こだわりのある方なので、援助員だけでなく家族、看護師、リーダー等他職種含めて、今後の対応の説明も検討する。・ユニット職員は、本人が転倒リスクの高い方であると再度認識し対応していく。									
	カフェインの必要性について <input type="checkbox"/> 不要 <input checked="" type="checkbox"/> 必要									
家族への説明	平成25年11月20日(水)		説明方法		<input type="checkbox"/> 面会 <input checked="" type="checkbox"/> 電話		説明職員		●●●●	
	家族氏名		●●●●氏				続柄		姪	
電話にて転倒の状況・状態報告する。21日受診する予定である事も説明する。姪子さんより「何度も転んでいるので部屋の戸を開けることは出来ないかとお話ある。本人の意思もある為確認し検討する事を伝える。21日17:30 受診し肋骨骨折していた事を電話にて連絡する。姪子さんより何度も転んで骨折もしている為見張っていて欲しいとお話し受ける。										